



令和6年度発行 静岡県グリーンボンド レポート
令和8年1月



目 次

第1部 静岡県の目指す姿・SDGsに向けた取組

| | |
|----------------------------|---|
| 静岡県の新ビジョン 後期アクションプラン（総合計画） | 1 |
| 環境と経済が両立した社会の形成 | 3 |

第2部 令和6年度静岡県グリーンボンドの概要

| | |
|---------------------|---|
| 令和6年度 グリーンボンド発行概要 | 4 |
| 令和6年度 グリーンボンド投資表明結果 | 5 |

第3部 令和6年度グリーンボンド・フレームワークに基づくレポートィング

| | |
|------------------------|---|
| 令和6年度 資金充当状況・環境改善効果 | 6 |
| 令和6年度 グリーンボンドの資金使途について | 7 |

第1部

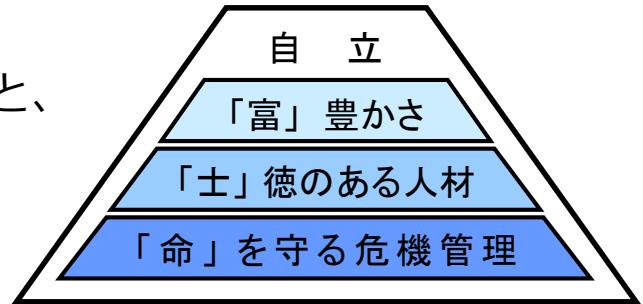
静岡県の目指す姿・ SDGsに向けた取組

静岡県の新ビジョン 後期アクションプラン(総合計画)①

〈基本理念〉

富国有徳の「美しい“ふじのくに”」づくり ～東京時代から静岡時代へ～

美しく調和した富士山の姿のように、命を守る危機管理のもと、徳のある人（土）と豊かな物産（富）を備えた、自立した地域づくりを進める



(1) 東京時代から静岡時代へ ～未曾有の危機を克服して新しい未来を拓く～

- 新型コロナ危機を契機に、東京一極集中の時代から地方活躍の時代へ
- 東京時代から静岡時代への幕開け、富国有徳の「美しい“ふじのくに”」づくりを推進

(2) 静岡県をDreams come true in Japan の拠点に

- コロナ禍により、地域のポテンシャルを活かし、地方が変革の主体となる時代が到来
- 本県は誰もが努力をすれば自らの夢を実現できるという、活躍の舞台となりえる

(3) 静岡県をSDGs のモデル県に

- 豊かな自然や地域資源に恵まれた本県を、世界に輝く「SDGs のモデル県」に
- 環境と経済の両立する地域を形成することで、将来にわたり持続可能な発展を実現

静岡県の新ビジョン 後期アクションプラン(総合計画)②

新ビジョンに掲げる政策とSDGsの関係

◆ 新ビジョンに掲げる政策

- 「富国有徳」の美しい“ふじのくに”の実現に向け、12の政策を掲げ、総合的に政策を推進
- この取組の推進がSDGsの17の目標達成につながる

◆ SDGsとは

- 「持続可能な開発目標(SDGs)」は、持続可能な社会の実現を目指し、2015年9月に国連で採択された
- 2030年に向けて、すべての国々に普遍的に適用される17の目標に基づき、経済・社会・環境をめぐる広範な課題への統合的な取組が求められている



環境と経済が両立した社会の形成

第4次環境基本計画の推進（2022年度～2030年度）

将来像：地球環境を守り、地域資源を活かし共に支え合う、
「環境と生命の世紀」にふさわしい"ふじのくに"の実現

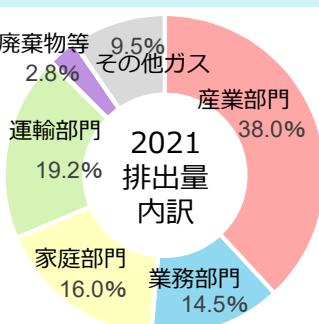
脱炭素社会の構築

目標 2030年度温室効果ガス排出量46.6%削減(2013年度比)

<排出状況と削減目標>

(単位:万t-CO2)

| 部門 | 2013 基準 | 2030 目標 | 2021 実績 |
|-----|------------|------------|------------|
| 排出量 | 3,355 | 1,884 | 2,898 |
| 吸收量 | — | △ 92 | △ 74 |
| 計 | 3,355 | 1,792 | 2,824 |
| 削減率 | — | △46.6% | △15.8% |



企業への脱炭素化支援

- 中小企業の脱炭素化促進のプラットフォームとなる「企業脱炭素化支援センター」を設置（R 4～）
- 中小企業等への省エネ設備導入補助制度の拡充（R 5）
- 中小企業等の脱炭素化支援体制強化のためのコンソーシアムの設立(R 6)

建築物・住宅の省エネ化

- 「県有建築物ZEB化設計指針」を策定し、率先して県有施設のZEB化を推進(R 4)、民間建築物のZEB化設計への補助制度を創設(R 5)
- 新築の省エネ住宅への支援制度を創設（R 4～）

※ZEB：室内環境の質を維持しつつ、省エネと再エネでエネルギー消費量ゼロを目指した建築物

ESG金融の普及拡大

- 金融機関や経済団体と連携し、事業者等に対するESG金融に関する情報提供や県によるグリーンボンド発行を通じ、ESG金融の普及拡大に向けた機運醸成を図る

循環型社会の構築

◆海洋プラスチックごみ防止の県民運動

- 海洋プラスチックごみの発生抑制と流出防止の実践行動を呼びかける「海洋プラスチックごみ防止『6 R 県民運動』」を展開



◆食品ロス対策の推進

- 外食店や家庭における食品ロス削減のため、「買いすぎない」「使いきる」「食べきる」を呼び掛け、実践行動を促す啓発イベントやキャンペーンを実施



「命の水」と自然環境の保全

◆水資源の適正な管理と有効利用の促進

- 地下水位計の計画的な更新及び地盤沈下調査への人工衛星画像解析の導入により観測体制を強化し、地下水障害を防止



◆南アルプスをより良い形で次代に引き継ぐ取組

- 「南アルプス環境保全基金」を活用して、貴重な自然環境を有し、ユネスコエコパークに登録されている南アルプスを、より良い形で未来につなぐため、科学的知見に基づき自然環境の保全を進めながら利活用を促進する『南アルプスマodel』の実現に向けた取組を推進

第2部

令和6年度 静岡県グリーンボンドの概要

令和6年度 グリーンボンド発行概要

令和6年度に本県3回目となるグリーンボンドを発行

- 環境投資に関心の高い投資家層の拡大による資金調達基盤の強化や、県内グリーン投資家の機運醸成を図るため、令和6年度に本県3回目となるグリーンボンドを発行しました

◆ 令和6年度 発行概要

| | |
|-------|---|
| 銘柄名称 | 静岡県第3回公募公債（グリーンボンド） |
| 年限 | 5年（満期一括償還） |
| 発行額 | 100億円 |
| 利率 | 0.476% |
| 条件決定日 | 令和6年8月9日 |
| 発行日 | 令和6年8月21日 |
| 格付 | AA+ (R&I) / A1 (Moody's) |
| 主幹事 | SMBC日興証券、大和証券、ゴールドマン・サックス証券 |
| 第三者評価 | 本県フレームワークに対し、株式会社格付投資情報センター（R & I）より国際資本市場協会（ICMA）によるグリーンボンド原則2021及び環境省グリーンボンドガイドライン2022年版に適合しているとの第三者評価を取得 |

令和6年度 グリーンボンド投資表明結果



投資表明62件と、多くの投資家様から静岡県の取り組みに賛同・共感をいただきました



◆ 投資表明投資家一覧（五十音順）

| | | |
|--------------------------|---------------------|----------------------|
| 1 アニコム損害保険株式会社 | 22 株式会社小野田産業 | 43 宗教法人大阪府神社庁 |
| 2 あらい商工葬祭協同組合 | 23 株式会社コウノ | 44 補野市 |
| 3 石川県信用保証協会 | 24 株式会社徳島大正銀行 | 45 諏訪市水道局 |
| 4 一般財団法人静岡経済研究所 | 25 株式会社中村組 | 46 駿遠自動車株式会社 |
| 5 一般財団法人静岡県建築住宅まちづくりセンター | 26 株式会社本間組 | 47 ソニー損害保険株式会社 |
| 6 一般財団法人静岡県社会保険協会 | 27 株式会社メガロ静岡 | 48 天龍製鋸株式会社 |
| 7 一般財団法人富士市勤労者福祉サービスセンター | 28 株式会社ユニフォームセンター | 49 東京きらぼしフィナンシャルグループ |
| 8 一般社団法人樋原地区医師会 | 29 共和レザー株式会社 | 50 東光ガード株式会社 |
| 9 宇土市 | 30 金城機工株式会社 | 51 独立行政法人住宅金融支援機構 |
| 10 江戸川区 | 31 公益財団法人 静岡県産業振興財団 | 52 独立行政法人中小企業基盤整備機構 |
| 11 加古川市 | 32 神戸信用金庫 | 53 西尾信用金庫 |
| 12 学校法人斎藤学園 | 33 小林機械工業株式会社 | 54 日管株式会社 |
| 13 学校法人長嶋学園 | 34 三和化成工業株式会社 | 55 日本コープ共済生活協同組合連合会 |
| 14 学校法人光産業創成大学院大学 | 35 静岡県土地改良事業団体連合会 | 56 平成自動車解体有限会社 |
| 15 香取市 | 36 静岡商工会議所 | 57 松本産業株式会社 |
| 16 金子歯車工業株式会社 | 37 島根県 | 58 丸王製紙株式会社 |
| 17 株式会社S D Tエンタープライズ | 38 清水港木材産業協同組合 | 59 見付天神矢奈比賣神社 |
| 18 株式会社アルファ | 39 社会福祉法人足久保福祉会 | 60 南あわじ市 |
| 19 株式会社イシワリ | 40 社会福祉法人扶桑会 | 61 焼津市 |
| 20 株式会社エコワーク | 41 社会福祉法人慈照会 | 62 有限会社松本商店 |
| 21 株式会社エム・コンサルティングセンター | 42 社会福祉法人浜松市社会福祉事業団 | |

第3部

**令和6年度
グリーンボンド・フレームワーク
に基づくレポート**

令和6年度 資金充当状況・環境改善効果

エネルギー効率改善事業、クリーン輸送事業、気候変動への適応事業を中心に資金を充当

◆ 資金充当状況・環境改善効果

| グリーン適格 プロジェクト分類 | 対象プロジェクト | 充当額（百万円） (充当割合) | 事業内容 | 想定される環境改善効果 |
|--------------------|---|--------------------|--|---|
| エネルギー効率 | ● 県有建築物のZEB化 | 1,268(12.68%) | ● 交番・駐在所施設6棟の高断熱化、省エネ設備導入 | <ul style="list-style-type: none"> 整備箇所：島田市内1棟、掛川市内1棟、三島市内1棟 富士宮市内1棟、静岡市内1棟、湖西市内1棟 導入設備：高断熱サッシ、エコキュート等 BELS認証：6つ星 (ZEBReady相当取得) |
| | ● 県有施設・設備の新築・更新・改修 (照明のLED化、空調設備の更新、高断熱化等) | 2,689(26.89%) | <ul style="list-style-type: none"> ● 県有施設 6 箇所の照明LED化 ● 導入件数：1,423灯 ● 県立学校 1 校の空調設備 ● 導入件数：38台 | <ul style="list-style-type: none"> ● 整備箇所：県庁舎、県立水泳場、県立美術館、静岡県動物愛護センター、特別支援学校、静岡県勤労者総合会館、富士高等学校 ● 消費電力削減量：122.32MWh/年 ● CO2排出削減量：52.24t-CO2/年 |
| | ● 信号機、道路照明灯等の新設・更新 (LED化) | 1,959(19.59%) | <ul style="list-style-type: none"> ● 信号機、道路照明のLED化 ● 導入件数：車両用信号 1,800灯 歩行者用信号 1,640灯 道路照明灯 468灯 | <ul style="list-style-type: none"> ● 消費電力削減量：2,434.16MWh/年 ● CO2排出削減量：771.9t-CO2/年 |
| クリーン輸送 | ● 公用車の電動車化 | 72(0.72%) | <ul style="list-style-type: none"> ● 公用車の電動車導入 ● 導入件数：EV 2 台 PHEV 18 台 | <ul style="list-style-type: none"> ● CO2排出削減量：19.7t-CO2/年 |
| 気候変動への適応 | ● 水害対策のための河川改修 | 941(9.41%) | ● 河川改修 2 箇所 ほか | <ul style="list-style-type: none"> ● 整備箇所：二級河川勝間田川 (護岸工L=69.2m) 二級河川黒石川 (護岸工L=27.7m) |
| | ● 砂防、治山、地すべり、急傾斜地崩壊対策等 | 1,909(19.09%) | ● 砂防、治山、地すべり、急傾斜地崩壊対策 8 箇所 ほか | <ul style="list-style-type: none"> ● 整備市町：浜松市、島田市、牧之原市、下田市 掛川市、伊豆市、東伊豆町、松崎町 ほか |
| | ● 高潮、高波対策 | 1,162(11.62%) | ● 高潮、高波対策 10 箇所 ほか | <ul style="list-style-type: none"> ● 整備箇所：吉田海岸、清水海岸、御前崎白羽海岸、相良須々木海岸、沼津牛臥海岸、焼津漁港海岸、安良里漁港、清水港海岸、御前崎港 ほか |
| 合計 | | 10,000(100%) | | |

令和6年度 グリーンボンドの資金使途について①

エネルギー効率①

| 対象プロジェクト | 充当事業 | 環境改善効果 |
|------------|--|---|
| 県有建築物のZEB化 | <ul style="list-style-type: none">交番・駐在所施設6棟の高断熱化、省エネ設備導入 (島田警察署六合交番、掛川警察署大東交番、三島警察署函南町交番、富士宮警察署猪之頭駐在所、清水警察署高部交番、湖西警察署白須賀交番) | <ul style="list-style-type: none">導入設備：高断熱サッシ、エコキュート等BELS認証：6つ星 (ZEBReady相当取得) |

事業概要

交番施設の高断熱化、省エネ設備導入

- 「県有施設ZEB化設計指針」に基づき、6棟の交番・駐在所をZEB (Net Zero Energy Building) 仕様で設計。ZEB 化により50%のエネルギー削減見込み
- 交番は鉄骨造であり、外気の影響を受けやすい点を踏まえ、高性能な断熱サッシを導入。給湯設備には、ヒートポンプ技術を用いたエコキュートを採用し、CO2の排出を抑制



掛川警察署 大東交番

令和6年度 グリーンボンドの資金使途について②

エネルギー効率②

| 対象プロジェクト | 充当事業 | 環境改善効果 |
|---|--|--|
| 県有施設・設備の新築・更新・改修（照明のLED化、空調設備の更新、高断熱化等） | <ul style="list-style-type: none">● 県有施設 6箇所の照明LED化● 導入件数：1,423灯● 県立学校 1校の空調設備● 導入件数：38台● 信号機、道路照明のLED化● 導入件数：車両用信号 1,800灯 歩行者用信号 1,640灯 道路照明灯 468灯 | <ul style="list-style-type: none">● 整備箇所：県庁舎、県立水泳場、県立美術館、県動物愛護センター、するが視覚総合特別支援学校、静岡県勤労者総合会館、富士高等学校● 消費電力削減量：122.32MWh/年● CO2排出削減量：52.24t-CO2/年● 消費電力削減量：2,434.16MWh/年● CO2排出削減量：771.9t-CO2/年 |

県有施設の照明LED化

事業概要

- 県庁舎内に設置されている蛍光灯をLED化
- 県立美術館本館講堂の既存舞台照明をLED化
- するが視覚総合特別支援学校の改築にあたりLED照明を導入
- 静岡県勤労者総合会館の既存照明をLED化



県立美術館本館講堂



するが視覚総合特別支援学校

信号機、道路照明のLED化

事業概要

- 「まちづくり、地域交通の脱炭素化」策の一環として、信号機のLED化を実施
- 他県と比較し信号機のLED化が遅れていた現状を踏まえ、今後も更なるLED化を進めていく方針



電球式



LED



電球式



LED

令和6年度 グリーンボンドの資金使途について③

クリーン輸送

| 対象プロジェクト | 事業内容 | 想定される環境改善効果 |
|------------|----------------------|------------------------|
| ● 公用車の電動車化 | ● 導入件数：EV 2台、PHEV18台 | ● CO2排出削減量：19.7t-CO2/年 |

県公用車のガソリン車から電動車への更新

事業概要

- 県公用車は、2030年度までに電動車化率100%を目標とし、EV・PHEVの導入を推進するとともに、今後の電動車の販売動向や充電設備の整備状況等を考慮して更新する。



EV



PHEV

令和6年度 グリーンボンドの資金使途について④

気候変動への適応

| 対象プロジェクト | 整備箇所 | 整備数量 |
|------------------------|--|---|
| ● 水害対策のための河川改修 | ● 整備河川：2河川（勝間田川、黒石川）ほか | 勝間田川（護岸工L=69.2m） 黒石川（護岸工L=27.7m） |
| ● 砂防、治山、地すべり、急傾斜地崩壊対策等 | ● 整備箇所：8箇所 ほか ● 整備市町：浜松市、島田市、牧之原市、下田市、掛川市、伊豆市、東伊豆町、南伊豆町 | ● 法面対策工：1箇所 ● 谷止工：15基 ● 山腹工： $A=4.85\text{ha}$ ● 床固工：1基 ● 流路工： $L=66\text{m}$ ● 防災林造成： $1,834\text{m}$ ● 水抜きボーリング工： $L=150\text{m}$ ● 補強土工： $L=21\text{m}$ |
| ● 高潮、高波対策 | ● 整備海岸・漁港・港湾：10箇所 ほか 吉田海岸、清水海岸、御前崎白羽海岸、相良須々木海岸、沼津牛臥海岸、焼津漁港海岸（2箇所）、安良里漁港、清水港海岸、御前崎港 ほか | ● サンドリサイクル： $12,300\text{m}^3$ ● 養浜工： $8,100\text{m}^3$ ● 擁壁工： $L=19.2\text{m}$ ● コンクリート被覆工： 54m^3 ● 陸閘製作：2基 ● 防災ステーション改修：2箇所 ● 胸壁工： $L=60\text{m}$ ● 海浜保全堆積砂掘削・運搬： $6,000\text{m}^3$ |

水害対策のための河川改修事業

事業概要

- 河川氾濫の危険性が高い区間等について護岸工を実施



勝間田川 護岸工

砂防、治山、地すべり、急傾斜地崩壊対策等

事業概要

- 土砂災害から県民の生命等を守るため、土石流対策やがけ崩れ対策を実施



伊豆市修善寺 擁壁工

高潮・高波対策事業

事業概要

- 堤防高や消波機能が不足する海岸について、擁壁や陸閘等を整備



清水港擁壁工



お問い合わせ：静岡県 財務部 財政課

メールアドレス：zaisei@pref.shizuoka.lg.jp

静岡県IRサイト：<https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/introduction/governor/1001989/1047089.html>

本県紹介動画：<https://youtu.be/TSkTeB-KE40>

TEL：054-221-2036

FAX：054-221-2750